

【健康施策資料】

◆健康診断

・受診率

	2021年	2022年	2023年	全国平均
定期健康診断受診率	100%	100%	100%	69.6%
精密検査受診率	94.7%	94.7%	93.8%	－
特定保健指導実施率	－	50.0%	実施中	24.6%

※定期健康診断の全国平均は厚生労働省「国民生活基礎調査」（2020年）より

※特定保健指導の全国平均は厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」（2021年）より

・健康診断結果で「医療が必要な人」の割合

2021年	2022年	2023年	全国平均
48.8%	47.7%	46.4%	58.3%

※健康診断の総合判定結果で「要医療」「要精密検査」判定の割合

※全国平均は厚生労働省「定期健康診断実施結果」（2022年）より

◆健康診断問診・結果「ヘルシー7」生活習慣モニター指標

	2021	2022	2023	全国平均
肥満者率(男性)	28.5	29.1	28.3	33.0
肥満者率(女性)	19.4	19.1	21.2	22.3
朝食を抜くことが週3回以上ある	26.7	28.7	26.8	－
1日30分以上の汗をかく運動を週2回以上実施	15.6	16.6	16.3	28.7
飲酒日の飲酒量2合以上/日	11.4	13.9	14.6	27.9
喫煙者率(男性)	29.5	27.5	27.0	27.1
喫煙者率(女性)	12.6	13.4	11.7	7.6
睡眠で休養が十分/まあまあとれている	62.4	58.9	57.2	78.3

※肥満者率・喫煙者率以外の指標は男女合計

※全国平均は厚生労働省「国民健康・栄養調査」（2019年）より ※睡眠のみ2018年

◆健康施策関連

・ウォーキングイベント（歩活）

	2022年(春)	2022年(秋)	2023年(春)	2023年(秋)
参加者数	175人	213人	295人	369人
参加チーム数	31チーム	33チーム	50チーム	64チーム

・生活習慣改善イベント（ヘルシー7オリンピック）

	2022年	2023年
参加者数	57人	6人
テーマ	禁煙	禁煙

・その他生活習慣改善イベント

	2022年	2023年	
参加者数	157人	176人	221人
テーマ	朝食改革・スマートドリンク	朝食欠食改善	睡眠促進
実施内容	セミナー、朝食メニュー紹介、アルコール体質チェック等	セミナー、朝食クッキング等	寝姿圧測定、セミナー等

・健康関連の産業医講演

	2022年		2023年
参加者数	217人	156人	230人
実施回数	1回	1回	1回
対象者	管理職	一般職	全社員
テーマ	管理職の立場と健康配慮・女性の健康視点から	仕事や環境が変わる時のストレスとの向き合い方	職場における「こころ」の健康管理

・女性の健康に関する取り組み

	2022年	2023年
参加者数	217人	118人
テーマ	労務管理と女性の健康課題	骨粗しょう症予防（骨活）
実施方法	オンライン研修	eラーニング

◆メンタルヘルス対策

・ストレスチェック受検率・集計結果

	2021年	2022年	2023年
対象者数	1054人	1058人	1001人
受検率（回答率）	80.8%	82.6%	84.8%
高ストレス者	11.7%	13.1%	12.0%

・メンタルヘルス研修参加人数

	2021年	2022年	2023年
役職者向け	84人	217人	230人
一般社員向け	－	157人	334人

◆業務パフォーマンス指標

	2021年	2022年	2023年	全国平均
アブセンティーズム（日）	0.4日	0.2日	0.5日	2.6日(参考)
プレゼンティーズム（%）	－	23.4%	22.9%	15.1%(参考)
ワーク・エンゲイジメント	49.4	48.9	49.5	－

【測定方法など】

・アブセンティーズム

測定方法：休職制度の利用日数の全従業員平均

（傷病を理由とした有休取得日数は未把握、6日以上の傷病欠勤は診断書提出にて管理）

・プレゼンティーズム

測定方法：パフォーマンスの発揮度合い（0～100%）を用いた従業員調査を実施。（東大1項目版）

実績値は損失割合を計算し全従業員平均を算出。値が高いほど損失が大きいことを示す。

対象者および回答率：上記ストレスチェック受検率を参照

・ワークエンゲイジメントの測定方法

測定方法：ストレスチェックと同時にワークエンゲイジメントを測定、実測値は偏差値で算出